

令和8年2月26日

令和7年度我孫子市交通安全推進協議会 書面開催結果報告書

令和7年度我孫子市交通安全推進協議会（書面開催）の結果について報告いたします。

○議題 次期我孫子市交通安全計画を策定しないことについて

議題については、委員12名中、可（策定しない）11名、否（策定すべき）1名、未提出0名となり、「我孫子市交通安全推進協議会に関する規則」第6条第3項に基づき、委員の過半数の承認を得られたことから「承認」となりました。

令和7年度 我孫子市交通安全推進協議会 会議概要

○日 時 書面開催

○場 所 一

○回答者 回答者（12名）

三浦啓子（行政関係機関・警察署交通課長）、守江俊佑（行政関係機関・警察署地域課長）、村松弘康（教育委員）、中野綾子（生涯学習審議会委員）、飯山初美（生涯学習審議会委員）、加藤理巳（小学校校長代表・湖北小学校）、山内和利（中学校校長代表・湖北台中学校）、玉田千代子（交通安全協会）、吉岡晶子（交通安全協会）、渡邊豊（安全運転管理者協議会）、鈴木壽幸（学識経験者・社会福祉協議会 会長）、佐藤和臣（学識経験者・PTA連絡協議会 会長）

○議 題 次期我孫子市交通安全計画の策定について

○公開・非公開 一

○傍聴人 一名

○議題の承認

可（策定しない） 11名

意見

- ・地域の特性を踏まえた交通安全政策の推進
- ・外国人居住者への交通教育の充実
- ・防犯カメラの増設
- ・ヘルメット着用の推進

などにおいて協力して施策を推進していただきますようお願い申し上げます。

次期は県の計画に準拠し、地域課題に即応できる柔軟かつ実践的な交通安全施策を進めていただきたいと思います。

高齢者や子ども等、車イスの方などに対して思いやりをもって地域課題に即応できる実践的な交通安全施策をぜひ進めてください。

高齢化が進む中歩くのが遅くなり、耳も聞こえづらくなり、目も見えづらくなる方も増えてくると思います。それを考えると自転車や車の利用者だけでなく市民全体への安全指導が大変重要だと思います。

特にございませませんが、子どもたちの命を守るためにこれからも、市、学校、警察等がしっかり連携し、行動していくことが大切です。よろしくをお願いします。

推進協議会と安全協会の協力の元、よりよい地域の安全に繋がるように願います。

否（策定すべき） 1名

意見

おおまかの部分は県に一任してもよいが、（我孫子だけに限ったことではなく）千葉県は場所によって事情がまったく異なるため、市独自の見解は必要と考える。

国道 356（布佐～湖北間）について、自転車、歩行者の安全を考えて欲しい。

（現状、道が狭く、かなり危ない状態でも自転車で移動せざるを得ない状態。）